様式第２号（第４条関係）

履　　　　　歴　　　　　書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）氏　 　　名 |  | 性別 | 生年月日（　歳） | 　　　年　　月　　日生　　　　　　（　　歳） |
|  |
| 現　 住　 所 | (〒　　　　　) |
| 勤務先所在地 | (〒　　　　　) |
| 連絡先電話番号 |  |
| 連絡先ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 学　　　　　　　　　　　歴 |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 職　　　　　　　　　　　歴 |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 学会及び社会における活動等 |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 賞　　　　　　罰　　　　　等 |
| 年　　　月 | 事　　　　　　　　　項 |
|  |  |
| 職　　務　　の　　状　　況 |
| 勤務先名称 | 職　名 | 学部・学科等（所属部局）の名称 | 担当授業科目 | 備　考 |
| 授業科目名 | 専任等の別 | 授業時間数 |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 　上記のとおり相違ありません。　令和　　年　　　月　　　日　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　　名　　　　　　　　　　㊞ |

注）

１　「生年月日（年齢）」の欄の年齢については、記入日現在における満年齢を記入すること。

２　「学歴」の欄には、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学暦を有する者は、これらの学歴（学位、称号を含む。）のすべてについて記入し、その他の者は、最終学暦について記入すること。なお、資格等についても同欄に記入すること。

３　「職歴」の欄には、職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記すること。

４　「学会及び社会における活動等」の欄には、本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入すること。また、教育研究上の業績を有する場合は、その内容を具体的に記入すること。

５　「職務の状況」の欄には、記入日現在における職務の状況について記入すること。

６　「氏名」の欄の㊞は、本人の署名をもって代えることができること。

７　「性別」の欄への記載は任意とし、未記載とすることも可能。

８　「賞罰等」の欄には、受賞、刑罰、懲戒処分等の経歴を記入し、学生及び教職員に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として、懲戒処分（退職後に懲戒処分相当とされた場合も含む。）又は分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。

９　履歴書に記入した自己申告の内容に疑義が生じた場合、本人同意を得て過去又は現在の勤務先に詳細を確認することや、退職理由や懲戒処分事案の概要等の情報を照会することがある。

10　処分歴を記載しない等、履歴書の内容に虚偽の記載があった場合は、採用取消しや懲戒処分等の対象となることがある。